

4. 介護ロボットおよび介護支援機器・福祉用具の使用法（手順チェックリスト）

2) 移動・移乗スライディング用具

(2) 移動・移乗スライディング用具の使用手順および注意事項

①スライディングシート使用手順（チェックリスト）

㊦上方移動（膝を曲げ、臀部を浮かすことのできる利用者）

項目	No.	手順	留意点や手順のねらい
使用前の点検	①	使用物品（スライディングシート）の点検をしておく	
介助開始時のコミュニケーション	②	利用者にあいさつをする	
	③	これから行うことについての説明を行い、同意を得る	
	④	利用者の体調を確認する	
移動の準備	⑤	腕を胸の上で組んでいただく	
	⑥	枕を肩まで深く当てる	
	⑦	スライディングシートの両端をも肩甲骨まで敷きこむ。肩甲骨まで敷きこむ。シートの円状の端が身体の両側に来るように敷く（肩甲骨に褥瘡がある時は、側臥位にして半分ずつ敷く方法をとる。④上方移動の頁を参照）	利用者に頸を引いてもらえると頭が少し浮いて入れやすくなる シートをマットレスに水平に引くようにする。上に引き上げる力が加わると敷き込みにくい ベッドの高さを介助者にとって少し低めの位置にすると敷き込みやすい
	⑧	膝をできるだけ立てるように下肢を曲げていただく	
	⑨	足底の下に滑り止めシートを敷く	
移動	⑩	利用者に、足に力を入れて身体を上方に押し上げるよう声をかける	利用者の下肢が動いてしまうようであれば、介助者が足首を軽く抑さえると良い
移動後の体位調節	⑪	利用者の身体が適切な位置にあるか、確認する	利用者の力が弱く、十分に上方に移動できない場合は、利用者の大転子部を支え、「1、2、3」等の掛け声で利用者とタイミングを合わせて軽く上方に押す
	⑫	足底の滑り止めシートを取り除き、下肢を伸ばしていただく	
	⑬	介助者と反対側のスライディングシートを枕の上方にできるだけ押し込んだ後、利用者の腰側のスライディングシートの下面（マットレスと密着している部分）をもって、上方にゆっくり引き出す	スライディングシートを引き出すときに枕が動かないよう、押さえながら引くとよい 褥瘡がある時は、側臥位にして外すようにする
	⑭	枕の位置を調整する	
安全・安全	⑮	利用者の姿勢や衣服にゆがみ、ひねりがないか確認する	



ス の確認	⑩ 利用者自身に苦痛や体調の悪化がないか確認する	
----------	--------------------------	--